

ドタンのまち うんどうと
5にんの でし

Ⅰ列王
19章8節

そこで、彼は起きて、食べ、そして飲み、この食べ物に力を得て、四十日四十夜、歩いて神の山ホレブに着いた。

聖書には、福音が消えて回復する事件がくりかえされた歴史が記録されています。その中には、5人を通して危機時代を生かした、ドタンの町運動が繰り広げられた時代がありました。

神様に敵対するアハブ王が国をおさめていたとき、神様を信じて正しい契約を握っていた預言者エリヤがいました。彼は、いつも危機と苦難の中にいましたが、死を越えて、福音を伝えるために次世代エリヤを選びました。エリヤが契約を守って次世代を育てることができるよう助けたオバデヤもいました。彼は、王の最も近くにいることができた臣下だったのですが、100人の弟子の食べ物と着る物のめんどろをみて育てられるほど、契約を守らなければならない理由を分かっていた。もっていた食べ物は、一回の食事分しかなかったのですがツアレファテの女の人、エリヤを助けてました。非常に狭い家に住んでいたシュネムの女の人、エリヤを助けてました。神様は、彼らに世の中を見る目を開いてくださったのです。それゆえ、ただキリストでなくては、救われることができないということを握るようになりました。

私たちも、この約束を握って、謙虚な姿勢で世の中を堂々と見渡しましょう。5人の弟子のように、福音が伝えられなければならない所に送ってくださるでしょ

きょうのみことば

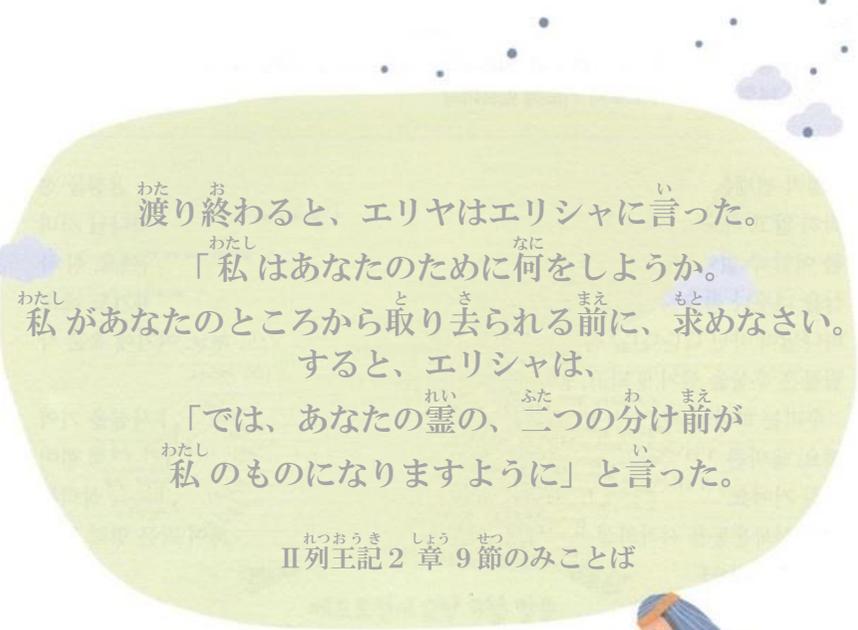
きょうのいのり

父なる神様！私をこの時代に、この世を生かす伝道者として呼んでくださったことをありがとうございます。福音がいいかげんになっているこの時代に、この世を生かす出会いの祝福を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

エリヤが、すべてのことを捨てて、さいごまでエリヤに従って行って求めたことがあります。「霊の二つの分け前」です。みことばをなぞって書いて、私もいちばん重要なことを神様に求めましょう。



Ⅱ列王記2章9節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

Blank grid area for writing the lesson.

Blank lines for writing preparation materials.



16 オリーブやまの しんでん

かようび

使徒
1章 14節

この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

霊的戦争は、目に見えない聖霊と悪霊の戦いです。神様は、霊的戦争を正確に知って祈って戦う人に答えてくださいます。サタンは、まことの福音を持った神の子どもにも勝つことはできません。もし、霊的戦争を正確に知っているならば、非常に恐れるでしょう。この事実をあまりにもよく知っているサタンは、神様の福音が伝えられる神殿を攻撃することがあります。神様でない他の神々をおがむ神殿を建てて人々をだましたりもします。ここにだまされた人々は、偶像に仕えるようになって、結局、わざわざいにおちいってしまいます。

私たちは神の子どもです。サタンとの霊的戦いにすでに勝利しました。この事実を記憶しましょう。正しい契約を握った祈りで、誤った刻印、根、体質がいやされれば、霊的力ができるでしょう。そうすれば、神様はオリーブ山の神殿のように、全世界237か国の人を生かす神殿回復運動をはじめられるでしょう。まず、私だけの霊的挑戦を実践して、小さい霊的戦争から勝利しましょう！



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

父なる神様！目に見えないのですが、契約を握って霊的戦いで勝利するように助けてください。全世界のあちこちに神様の神殿を建てることできるように、力と知恵を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

インマヌエル教会聖日 2部 | 2017.8.13



見つけて書こう

私たちは選ばれた神の子どもです。神の子どもに与えられたアイデンティティが入っているみことばを見つけて書きましょう。目に見えない、霊的な戦いのために準備していく過程です。

Large writing area with a decorative border and a central illustration of three children under a white canopy.

ペテロの手紙第一 2章 9節のみことば

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid writing area for the daily devotion.

Blank lines for preparation materials.



レムナントの いちにち

すいようび

詩篇
5篇3節

主よ。朝明けに、私の声を聞いてください。朝明けに、私はあなたのために備えをし、見張りをいたします。

神の子どもは、朝、目を覚ましたらすぐに霊的な部分を考えなければなりません。学校に行くまで、顔を洗って準備して、ご飯を食べる間にも、いくらでも考えることができます。今日起きることを期待しながら祈る中で、神様のみことばを見つけなければなりません。そのように、講壇のみことば、〈子どもの祈りの手帳〉のみことばを黙想すれば、朝の時間に先に一日を勝利するすべての答えと力を受けることができます。これが、どんな状況や問題に会っても揺れない奥義です。レムナントのダビデは、毎日、この奥義を知って味わいながら、毎日、神様の愛のなかで成長しました。

朝の時間に揺れない奥義をもって過ごすなら、昼から夜まで、すばらしいことを確認することができます。それが神の国のことです。私と関係しているすべての所で、暗やみの勢力が崩れて天の軍勢と御使いが私とともにいるため、常に勝利するようになります。そして、夜の時間には集中する中で、いやしとともに未来を見る祝福を味わわなければなりません。今日からダビデのように、レムナントらしい一日を始めましょう。遠くない未来に、世の中を生かすまことの成功者の姿が備わっていることでしょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.

きょうのいのり

父なる神様！一日24時間、貴重な祝福の機会をくださって、ありがとうございます。朝から夜まで、神様とともにいる、まことのレムナントの一日を送ることができるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



1月には、どんな本を読むのかな。

주기도문

こどものための
しゅいの
主の祈り

著者：ソ・ウンギョン、出版社：(韓国)いのちのことは社

教会に行くと、大人たちは、いつも「祈らなくては」「祈りしかないよ。祈って、祈り」と言います。ところが、実際に祈ってみようとしたら、「どんな祈りを、どのようにしなければならぬのだろう」と、知りたいことだけがが増えていくお友だちもいるでしょう。そのようなお友だちは、注目してください！みなさんのための本を紹介いたしますね。1月に私たちがいっしょに読むのは「こどものための主の祈り」です。

イエス様の弟子たちも、どんな祈りをどのようにするかわかりませんでした。そのような弟子たちのために、イエス様が教えてくださった祈りがあります。「主の祈り」です（マタイ 6:9~13、ルカ 11:2~4）。礼拝時間の最後に、意味もわからず唱えて覚えていた主の祈りは、もう終わりにしましょう！「こどものための主の祈り」を読んで、イエス様がくださった祈りを正確に知って、祈りましょう。

(訳者注：この本は、韓国語しかありません。参考までに訳しました)

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんびょう
準備する資料

Blank grid area for writing names and preparation materials.

かみさまの みちびきを うける レムナント

詩篇
23篇1節

主は私の羊飼。私は、乏しいことはありません。

私たちは、世の中で生きていく神の子どもです。しかし、世の中の基準と私が合わないと感じることが多くあります。教会で学ぶことと、学校で学ぶことも違うと発見するようになります。サタンが世の中を支配しているからです。私たちは、福音で世の中を生かさなければなりません。神様と霊的に深い時間を持つときに可能です。羊飼いの仕事をしながらも、神様を賛美していたレムナントのダビデのようになります。その時間は、ただ神様とだけ対話できるとも重要な時間なのです。毎日、この時間を持つことができるなら、どんな所で、どんな人に会っても、神様の奥義を味わって伝えることができます。正確な神様の導きを受けるようになるからです。

そのような人は、ダビデの告白のように「主は私の羊飼。私は、乏しいことはありません」と告白できます。私を救ってください、みことばで導いてくださる神様に感謝して、たましいの傷もいやされるからです。神様は、一度責任を持った人を、永遠に導いてくださいます。完全な神様とともに過ごすことができるように、今日から霊的に深い時間を送みましょう。

ひとりでいる時間に、神様と霊的に深い時間を送っていたダビデがいます。羊飼いのダビデの幸せな姿を見ながら、絵のちがうところを見つけましょう。全部で7つあります。



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料

きょうのいのり

父なる神様！神様と深い時間を毎日持つことができるように、恵みをください。そのとき、世の中と時代を生かす力と能力も与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

きんようび

ガラテヤ
2章 20節

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

ネズミをつかまえようとするなら、わなを置かなければなりません。そのとき、ネズミの好きな食べ物をエサにすれば、誘い込むことができます。神の子どもが霊的祝福を知らないでいるなら、まるでわなにかかるネズミのように、わなにかかりやすいのです。そのわなは、最初に福音の力より私自身がさらに重要だと思えます（創世記3章）。二つ目、目に見える肉体的なことを基準として、それに従って生きようになります（創世記6章）。三つ目、成功が最高の目標になって、成功のためだけに熱心に勉強します（創世記11章）。このわなにはまると、霊的に動くことができません。このようなことをご存じである神様が、キリストであるイエスを私に送ってくださいました。それが福音です。福音だけが、このわなから出るようにできます。それゆえ、パウロは「私たちは、キリストの中で生きなければなりません」と話しました。

神様は、世の中のすべてのことと、結果をご存知の方です。そのような神様が、私を神の子どもにしてください、サタンにわなにかかった人々を生かす天命をくださいました。私に福音をくださった神様に感謝しましょう。そして、私の中におられるキリストを信じる信仰で一日を始めましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！福音のない人たちが、自分中心、肉的なこと中心、成功中心で生きています。福音を心の中心に入れて、救われた神の子ども祝福を味わうように、私を導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



おりがみをしながら、友だちに神様を信じる信仰の祝福を伝えよう

ワーク

神様の愛で「トントン」こおった心をノック
「愛のミトン」をおろう

- おりがみを半分に切ります。切った半分を下から1.5cmほど、おりあげます
- 横に半分においてまんなかにおり線をつけて、ひろげます
- りょうを、まん中のおり線に合わせております
- 縦長において、それを半分におり、下の右端を左ななめ上に合せております（反対の手をおるときは左下を右上におります）
- ななめにおった部分を写真のように半分に山折りします
- 山折りすると三角形の部分ができます
- それぞれの角を内側において、まるみをつけます
- もう片方をつくらせて愛のミトンができました！

次のページの伝道トラクトといっしょに使えば良いでしょう。

詳しいおり方は <http://origami-land.com/fashion/gloves/> の3番目の作り方、または、YouTubeでミトンのおり方が調べると、出ていますので、参考にしてください。（訳者注）

きょうの でんどう

あひと 会う人

じゅんぶ 準備する資料

実線で切り抜いて、裏表にはりあわせて使ってください。



きょう、その方を紹介したいのです
いつもあなたに紹介したい方がおられます

受け入れの祈り

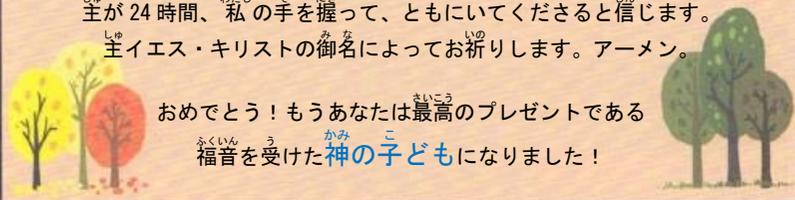
愛の神様！私は神様を離れている罪人です。
神様を離れたゆえに起きた問題なのに、その理由も知らずに生きてきました。
しかし、神様が私をとて愛してくださって神様に会うことができるように、イエス・キリストを送ってくださったことを信じます。

きょう、そのイエス・キリストが私の主人になってくださり
すべての問題を解決してくださることを信じます。

私の心のとびらを開いてイエス様をキリストとして、
私の主人として受け入れます。

もう、私はひとりではないと信じます。私が行くところ、
主が24時間、私の手を握って、ともにいてくださると信じます。
主イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

おめでとう！もうあなたは最高のプレゼントである
福音を受けた神の子どもになりました！



本来の人は、みんな、
神様に会うように造られました。
神様とともにいるように造られたということです。



ところが、神様を知らず、出会えないようになりました。
それゆえ、いつもさびしくて、
自分と、なにかともにいるものをさがすようになりました。
それによって、わけのわからないのろいと
わざわざ体験するようになったのです。



魚は水の中で生きて
鳥は空を飛んで
木は、地に根をおろしてこそ
生きることができるように



私たちは、神様とともにいてこそ、生きることができるのです。



神様は私たちをとて愛してくださって
私たちに会うために来てくださいました。
キリストであるイエス様が、この地に来てくださったのです。

キリストであるイエス様は3つのことをしてくださいました。
1つ、神様に会えなくさせる罪を解決してくださいました。
2つ、私と神様を会えないように邪魔するサタン力を
うちこわしてくださいました。
3つ、神様に会う、ただひとつの道になってくださいました。



その方に会うことが、最高のことです。
私はあなたに最高のことをプレゼントしたいのです。
ひとりでさびしい思いは、消えます。
このプレゼントをあなたが受ければ、みんな
しあわせになれます。
その方に会う方法は、カードの裏側にあります。





いなくなった ひつじを みつけよう

とようび

ルカ
15章 4節

「あなたがたのうちに羊を百匹持っている人がいて、そのうちの一匹をなくしたら、その人は九十九匹を野原に残して、いなくなった一匹を見つけるまで捜し歩かないでしょうか。」

私がいちばん大切にしている物がなくなったら、心はどうでしょうか。パパとママと出かけたときに、まいごになったら、どんな気がするでしょうか。想像するだけでも、つらいでしょう。イエス様は、神様を離れている多くの人を見ながら、いなくなった羊だとおっしゃられました。そして「今でも、いなくなった一匹の羊を探している」と言われました。

本来の人間は、神様とともにいて、すべての幸せを味わいながら生きていました。ところが、ある日、へびの中に入った悪魔が、人に神様との約束を破って神様を離れるようにさせました。そののち、悪魔に捕まって、奴隷になって、問題、困難、病気、苦しみの中で生きていくようになりました。そのとき、神様が人のすべての問題を解決するために、先に準備されたキリストであるイエス様を送ってくださいました。そして十字架で、神様に出会って、すべてののろいとわざわい、サタンに勝つ道を開いてくださいました。

神の子どもは覚えていなければなりません。神様を知らない人々が、いなくなった羊のようにさまよっているという事実を。私の現場で、いなくなった羊を見つける羊飼いのように、伝道者として用いられるように、祈りましょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

父なる神様！神様を離れてさまよい、失敗するしかなかったのに、福音をくださいありがとうございます。いなくなった羊を見つけて生かす羊飼いの祝福を味わうことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



知りたいけれど、知ることがむずかしい知識を学びましょう。

生活常識

知識辞典

重職者



重職とは、重要な役職や、職責のことを言います。教会では、長老、勸士、按手執事などが「重職者」と呼ばれます。教会の重要な働きを任された役職、職責だからです。表には現れませんが、教会には、いろいろな働きがあります。教会の働きは神様が必要とされ、与えられる働きです。ですから、その働きをする人たちは、とても大切です。重職者として、現場でいなくなった羊を見つける、イエス様の心を持っていることが、いちばん重要です。ひとつのたましいのことを大切に考えることができこそ、教会のむずかしいことや、必要を知ることができるようになるからです。レムナントたちも、重職者として成長するようになるでしょう。これから私はどんな重職者になるべきなのか、神様に質問する祈りで準備しましょう。

きょうのでんどう

会人

Blank grid area for the daily devotion.

準備する資料

Blank lines for preparation materials.